

●特別会計 (単位：千円、%)					
区 分	予 算 現 額	歳 入		歳 出	
		収入 済 額	収入 率	支出 済 額	執行 率
国民健康保険特別会計	1,521,865	511,058	33.6	658,879	43.3
公共下水道事業特別会計	976,079	157,110	16.1	495,525	50.8
老人保健特別会計	393	2,709	689.3	0	0.0
介護特別会計	759,674	292,208	38.5	316,830	41.7
簡易水道事業特別会計	98,268	47,081	47.9	41,351	42.1
後期高齢者医療特別会計	145,199	51,144	35.2	39,853	27.4

●地方債の状況 (単位：千円)			
区 分	当 初 残	償 還 額	現 在 高
一般会計	14,144,612	760,266	13,384,346
公共下水道事業特別会計	5,125,192	275,963	4,849,229
簡易水道事業特別会計	728,203	24,969	703,234
水道事業会計	1,052,567	73,615	978,952
合 計	21,050,574	1,134,813	19,915,761

●一般会計＜歳出＞ (単位：千円、%)			
科 目	予算現額	支出済額	執 行 率
議 会 費	64,438	31,241	48.5
総 務 費	306,912	104,746	34.1
民 生 費	1,263,445	437,848	34.7
衛 生 費	460,272	201,259	43.7
労 働 費	40,926	12,504	30.6
農林水産業費	246,844	14,619	5.9
商 工 費	250,301	155,185	62.0
土 木 費	494,539	145,559	29.4
消 防 費	410,117	199,111	48.5
教 育 費	313,606	134,314	42.8
公 債 費	2,113,293	874,321	41.4
給 与 費	1,293,596	650,841	50.3
予 備 費	86,976		0.0
災 害 復 旧 費	23,130		0.0
繰越明許費	163,579	24,851	15.2
歳 出 合 計	7,531,974	2,986,399	39.6

●水道事業会計				(単位：千円、%)
区 分		予算現額	執行済額	執 行 率
収益的	収 入	247,853	121,993	49.2
	支 出	247,853	54,998	22.2
資本的	収 入	201,183	65,109	32.4
	支 出	263,289	99,970	38.0

予算現在額39万3千円に対し、歳入68.9・3%、歳出0・0%の執行率となっています。この会計は、後期高齢者医療制度創設により役割を終えています。が、経過措置として一定期間会計が存続することになっています。

介護保険特別会計
 予算現在額7億5,967万4千円に対し、歳入38・5%、歳出41・7%の執行率となっています。保険給付費が歳入を上回り、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。

この会計は、要介護（要支援）への介護サービス給付費等に係るものです。

簡易水道事業特別会計
 予算現在額982万6千800円に対し、歳入47・9%、歳出42・1%の執行率となっています。歳入が多いのは一般会計からの繰入金によるものです。この会計は、洞爺地区の給水事業に係るものです。

後期高齢者医療特別会計
 予算現在額1億4,519万9

千円に対し、歳入35・2%、歳出27・4%の執行率となっています。この会計は、後期高齢者広域連合に対する納付金の支払いを主たる内容とするものです。

一時借入金・基金運用
 一時借入金は、経理資金が不足する際に一時的に銀行等から借り入れ、年度内に償還するお金です。

また、利子の軽減を図るため基金から一時的に借り入れていきます。

会計間運用
 全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金と言います。地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりし支払いをします。したがって、年度内で、ある会計に現金が不足した場合は、現金のある会計からない会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用といいます。

地方債
 地方債は、投資的事業（道路の整備、建物の建築等）に充てるために借り入れ、年度を越えて償還するものです。